

事例 94 全国初の共通型非接触 IC カード（「長崎スマートカード」：長崎市）

- ・ 近年のバス利用者の減少傾向を改善するため、公共交通機関としてのバスの利便性向上と利用促進を図る目的で、バス事業者 6 社共通の非接触 IC カードを導入。

■ 概要

- ・ 長崎県本土の会社 5 社が、2002 年 1 月より全国初となる共通 IC カードを導入。2003 年 10 月より 6 社となる。
- ・ 当初は発売額 3,000 円の回数券のみ。その後、IC 式定期券及び携帯電話を使用したモバイル長崎スマートカードを導入。
- ・ 販売件数：スマートカード 約 25 万枚（2002～2005 年度）
モバイルスマートカード 4,000 件（2005 年 1 月～2006 年 5 月）
利用件数：約 3 千万件（2005 年度）
- ・ 2008 年 3 月 20 日より、路面電車にも導入。

